

報道関係者各位
プレスリリース

2022年1月26日
エコモット株式会社
(東証マザーズ/札証アンビシャス 証券コード:3987)

NEWS RELEASE

ポストコロナを見据えた専用のIoT通信デバイスを開発 ピープルカウントAIへの連携機能を搭載した通信モジュール一体型のカメラで 室内の混雑状況を可視化

～プライバシーを守りながら室内の混雑状況を可視化し、ニューノーマル時代における法人企業を支援～

エコモット株式会社（本社：北海道札幌市、代表取締役：入澤 拓也、以下 エコモット）はポストコロナ時代において、自社の新型コロナウイルス感染対策ソリューションのニーズを再認識し、ユーザビリティ向上を目的とした混雑状況モニタリングソリューション専用のIoT通信デバイスを開発しました。

混雑状況モニタリングソリューションで採用されるピープルカウント機能搭載のAIカメラ「AIT-200」は、従来と比べ軽量・小型を実現しており、シンプルなデザインで設置場所を選ばず使用することができます。

また、「AIT-200」はKDDI（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高橋 誠、以下 KDDI）が提供しているIoTプラットフォーム「KDDI IoTクラウド Standard」混雑可視化パッケージで採用が決定しております。

エコモット 混雑状況モニタリングソリューション：<https://www.fastio.jp/2021/05/28/congestion-monitoring/>

「KDDI IoTクラウド Standard」混雑可視化パッケージ：<https://biz.kddi.com/service/iot-cloud-standard/congestion/>



■ピープルカウント機能搭載、自動で混雑状況確認画像を生成

AI画像解析によるピープルカウントを標準機能として搭載、自動撮影した画像を自社のAIサーバーで画像解析し、混雑状況の可視化を実現しています。混雑状況はグラフデータだけでなく、人物が特定できないようプライバシーを配慮した混雑状況確認画像で確認することも可能です。



■軽量・小型設計で取り付けが簡単

本体が180gと軽量であるため、付属の両面テープで壁や天井、テーブル等に固定することができます。そのため、従来の屋内カメラのような設置業社の手配は不要となり、誰でも簡単に取り付けすることができます。

※壁の種類によっては両面テープが剥がれてしまう恐れがございますのでご注意ください。

また、LTE通信モジュール内蔵デバイスのため、Wi-Fi設定やLAN工事などが不要で容易に利用開始が可能です。



■「KDDI IoTクラウド Standard」の混雑可視化パッケージで採用が決定

AIT-200は下記の「KDDI IoTクラウド Standard」混雑可視化パッケージで使用されます。

混雑可視化パッケージ：<https://biz.kddi.com/service/iot-cloud-standard/congestion/>

※以下、KDDIのサービスWebページより抜粋

屋内に取り付けた専用デバイスカメラから画像を取得し、クラウドでAI画像解析・マスキングが行われ、いつでも場所にとらわれず混雑状況を確認することができます。

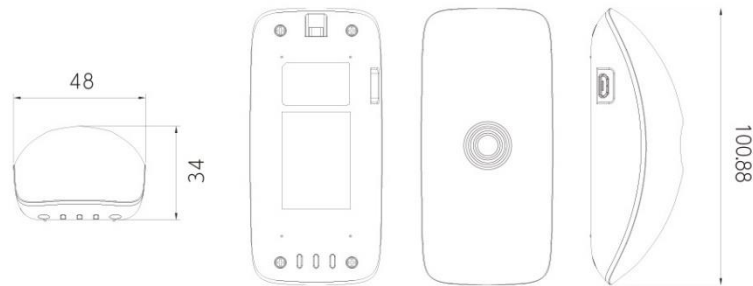
店舗や施設の混雑可視化や、オフィスの会議室などの稼働状況を把握することも可能です。解析されたデータを活用し、お客さまやご利用者様にとってよりよい環境を整えられます。

■ピープルカウント機能搭載のAIカメラ「AIT-200」詳細

AI画像解析によるピープルカウント機能を搭載した屋内用小型カメラ。自動撮影した画像を自社のAIサーバー上で画像解析することにより、混雑状況をリアルタイムで確認することができます。

また、コンパクト・軽量設計で設置が簡単、通信設定などの初期設定も不要なので誰でもすぐにサービスを開始することができます。

- ・提供開始日：2022年2月15日
- ・端末価格：44,000円(税抜)
- ・Webサイト：<https://www.ecomott.co.jp/product/ait-200/>



型番	AIT-200
外形寸法	48.0mm(W) x 101.0mm(D) x 34.0mm(H)(突起部除く)
質量	180g
電源電圧	100V家庭用電源
消費電流	標準消費電力：1.5W 通信時：7W
動作温度	-20°C ~ 60°C (結露しないこと)
通信モジュール	KDDI KYM12 LTE
カメラ撮像素子	1/4インチ 5メガピクセル CMOSイメージセンサー OV5640
カメラ画角	水平・垂直約120度
解像度	VGA (640×480)
通信方式	無線チャンネルアクセス方式 下り回線 FDD OFDMA 方式 上り回線 FDD SC-FDMA 方式
通信アンテナ	内蔵アンテナ
LED	電源LED(POW)/ 通信LED(COM)
対応回線	KDDIインターネット回線
データ送信契機	定期送信 / 電源ON / 機器異常

■ CO2を常時計測し、換気のタイミングをお知らせする小型CO2センサー「ARD-200」も発売中

小型のCO2センサーにより室内の二酸化炭素を常時計測することで、スマートフォンやパソコンで計測値を確認できるほか、設定した閾値をもとに通知を受け取ることが可能です。

通知に従い十分な換気を行うことにより、環境衛生上、良好な状態の維持が可能となり、ウイルスなどを含む微粒子（エアロゾル）の滞留も防ぐことに繋がります。

Webサイト：<https://www.ecomott.co.jp/product/ard-200/>



■ エコモット株式会社について

エコモットは2007年の創業以来IoT専門のソリューションベンダーとして、センサー・自社開発通信デバイスの提供を行うとともに、多様な顧客ニーズに応じたカスタマイズ、現場での設置ノウハウを提供し、あらゆる「モノ・コト」からセンシングを可能にするソリューションを提供しています。2017年6月に札幌証券取引所アンビシャス市場、2018年6月に東京証券取引所マザーズへ上場。2019年1月にKDDI株式会社と資本業務提携いたしました。

所在地：〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東2丁目5番2号 札幌泉第1ビル1階

代表：代表取締役 入澤 拓也

設立：2007年2月

資本金：6億1,529万円（2021年8月末時点）

事業内容：IoTソリューションの企画、およびこれに付随する端末製造、通信インフラ、アプリケーション開発、並びにクラウドサービスの運用・保守に関する業務のワンストップでの提供

URL：<https://www.ecomott.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

エコモット株式会社 薄木・小谷野

TEL：011-558-6600 MAIL：itg@ecomott.co.jp